

創造力、無限

高校生ビジネスプラン・グランプリ

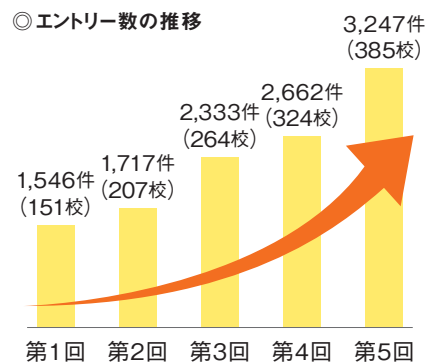
High School Student Business Plan Grand Prix

日本政策金融公庫が主催する『高校生ビジネスプラン・グランプリ』は若者の創業マインド向上を目的とするビジネスプランコンテストです

活力ある日本を創り、地域を活性化するためには、次世代を担う若者の力が必要です。日本政策金融公庫は2013年度から、日本の未来を担う若者の創業マインド向上を目的に、全国の高校生を対象とした高校生ビジネスプラン・グランプリを開催しています。

高校生ビジネスプラン・グランプリは、これからの時代に求められる「主体的・対話的で深い学び」の実現に役立つ施策として、全国の高等学校から注目を集めています。エントリー数は年々増加し、2017年度(第5回大会)は3,247件(385校)と、過去最多を記録しました。

◎エントリー数の推移



応募資格

全国の高等学校(中等教育学校後期課程を含む)の生徒からなるグループまたは個人

募集内容

若者ならではの自由な発想や創造力を生かしたプラン

- 人々の生活や世のなかの仕組みをより良いものに変えるビジネスプラン
- 地域の課題や環境問題などの社会的な課題を解決するビジネスプラン

※商品化が完了し、継続的に売り上げがあるなど、既に事業化しているものは対象外です(試験販売や試作品製造は除く)。
※他のコンテストで受賞したプランと同様のプランでも応募が可能です。

ビジネスプランの例

人々の生活をより良いものに変えるプラン

子ども連れの方に快適な移動手段を提供する鉄道会社とコラボした、専用車両導入による託児サービス

世のなかの仕組みをより良いものに変えるプラン

海外におけるデング熱の予防策として、現地の人材を用いて蚊除けグッズを開発・販売

地域の課題を解決するプラン

衰退する棚田の再興を目的とした、棚田専用稲刈機の製造・販売と棚田米のブランド化

ビジネスプランの項目と審査のポイント

POINT 1

商品・サービスの内容

商品・サービスに高校生ならではの豊かな発想や着眼点があるか。人々の生活や世のなかの仕組みの改善、または地域・社会に貢献する事業内容であるか。

POINT 2

顧客

ニーズを把握し、具体的な顧客(ターゲット)を想定しているか。販売方法や広告・宣伝方法が具体的で、商品・サービスの内容とマッチしているか。

POINT 3

必要な経営資源

必要な経営資源(ヒト、モノ、技術やノウハウ)などが考慮されているか。

POINT 4

収支計画

ビジネスを継続できるだけの売り上げ・利益が見込めるか。

最終審査会では、「プレゼンテーション力」も審査の対象となります。

スケジュール

[7月～9月]

4月～10月 出張授業実施

エントリー (応募登録)

[10月]

ビジネスプランシート提出

[12月]

ファイナリスト (最終審査会参加者) 発表

[1月]

最終審査会・表彰式

※最終審査会・表彰式への参加には、教員の引率が必要です。

※交通費など最終審査会・表彰式への参加費用(教員1名・生徒3名まで)を日本公庫が負担します。

ファイナリスト10組による最終審査会で グランプリを決定します!



その他の表彰

- 〈会場〉 東京大学伊藤謝恩ホール(東京都文京区)
- 〈特別講演〉 起業家または有識者が、起業の意義や、社会で必要となる力について講演します。
- 〈交流会〉 最終審査会終了後、ファイナリスト同士や審査員との親睦を深めるための交流会を開催します。
- 〈審査員〉 大学教授、起業家、起業教育関係者など

応募方法・提出書類

STEP 1

高校生ビジネスプラン・グランプリの
ホームページからエントリー(応募登録)
(担当教員によるID発行が必要となります)

STEP 2

ビジネスプランシートを提出
(ビジネスプランシートにて選考を行います)

※ビジネスプランシート等の応募書類は、高校生ビジネスプラン・グランプリのホームページよりダウンロードできます。

※Web上での応募登録等が困難な場合は、郵送またはメールでの提出が可能です。

注意事項

- ご提供いただいた情報及び今後ご提供いただく情報の利用目的は、次のとおりです。
 - (1) ご本人の確認
 - (2) 応募の受付、審査及び審査結果の通知・発表*
 - (3) アンケートの実施等による調査・研究及び参考情報の提供
- 複数の高校の生徒で構成されたグループによる応募も可能です。
- 応募プランが本グランプリの過去の受賞プランに類似していると日本公庫が認めた場合は、表彰の対象とならない可能性があります。

金融のプロがビジネスプランの
作成を無料でサポートします!

〈出張授業〉

日本政策金融公庫では、職員が全国の高校を訪問し、無料で出張授業を実施しています。ビジネスの基礎知識を学ぶ「基礎編」、ビジネスアイデアの発想法などを学ぶ「中級編」、実践的なプラン作成のポイントや収支計画の立て方を学ぶ「実践編」、ビジネスプランのブラッシュアップやビジネスプラン発表会など、多彩な講義内容でビジネスプラン作成をサポートします。

※出張授業をご希望の際は、「出張授業申込書」の提出が必要です。申込書の様式及び提出先は、高校生ビジネスプラン・グランプリのホームページをご確認ください。

※出張授業の実施は、原則、先着順となります。申込書をご提出いただいた場合でも出張授業を実施できないことがあります。あらかじめご了承ください。



東京大学伊藤謝恩ホール(左)と、最終審査会の様子(上)



[お問い合わせ先]

日本政策金融公庫
「高校生ビジネスプラン・グランプリ」運営事務局

✉ grandprix@jfc.go.jp

☎ 03-3270-1385

「高校生ビジネスプラン・グランプリ」ホームページ
<https://www.jfc.go.jp/n/grandprix/>

日本公庫 グランプリ



最新・詳細情報などをご覧ください。

- 審査についての個別の問い合わせには対応いたしません。
- 応募用紙などの返却はいたしません。
- 虚偽の事実や盗用などが判明した場合は、結果発表後であっても受賞を取り消すことがあります。
- 応募プランに関する特許権などの知的財産権取得については、必要に応じてあらかじめ応募者が行ってください。

※ご提供いただいた情報(学校名、グループ名、応募者氏名、プラン概要、ビジネスプランシートの内容等)をホームページなどで公表することがあります。